

POSTMATES、自動配達ロボ用にOusterを選定する

2019年7月24日 RAFFI MARDIROSIAN



Postmates社は、Serve（自動配達サービス車）の認識向上と外部交信のため、Ouster社のライダーセンサーを選択しました。Postmates社は、顧客がオンデマンドで全て購入できるシステムを提供する、唯一の企業です。そして、Ouster社は、彼らの次のビジネス展開に関わることを誇りに思います。

Serveと呼ばれる自動配達サービス車は、Postmatesの社会認識型・ナビゲーションシステムに、Ouster社のマルチビームフラッシュライダーを採用し、オンデマンド型の商取引という、新しいプラットフォームを実現しました。

「OS-1ライダーの距離、サイズ、耐久性、高分解能はServeにまさに合致します」とPostmatesXの特別プロジェクト／サブリーダーのAli Kashan氏は語り、さらに、「過去数年以上の開発の結果、Serveの周辺環境との認識および交信の両面において、ライダーが必要不可欠な構成部品であり、Ousterがその架け橋を担うであろう」と話しています。

OS-1の小型、軽量、耐久性、また電力効率が良く、運用アプリケーションと

しての Serve にぴったり合致します。Ouster は、今年後半のロサンゼルスでの展開を見据えており、その前にサンフランシスコの歩道で、Serve の試験を行なう予定です。そして、OS-1 が将来のパワー移動ロボットを支援するよう願っています。

